$P \ C \ T$

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 JSONY - 3 - PCT	今後の手続きについては、国際調査報告の送付通知様式(PCT/ISA/220) 及び下記5を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP01/08981	国際出願日 (日.月.年) 12.10.01 優先日 (日.月.年) 13.10.00			
出願人(氏名又は名称) ソニー株式会社				
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。				
この国際調査報告は、全部で2 ページである。				
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。				
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。				
b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。				
□ この国際出願と共に提出さ	れたフレキシブルディスクによる配列表			
	関に提出された書面による配列表			
□ 出願後に、この国際調査機	関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表			
	る配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述			
書の提出があった。				
2. 請求の範囲の一部の調査	ができない(第I欄参照)。			
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅱ欄参照)。				
4. 発明の名称は 🗵 出	願人が提出したものを承認する。			
口 次	に示すように国際調査機関が作成した。			
-				
J 0.1 2,4310	願人が提出したものを承認する。			
国	Ⅲ欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ国際調査機関に意見を提出することができる。			
6. 要約書とともに公表される図は、 第 <u>1</u> 図とする。区 出願人が示したとおりである。				
	願人は図を示さなかった。			
一本	図は発明の特徴を一層よく表している。			

様式PCT/ISA/210 (第1ページ) (1998年7月)

 				
A. 発明の原	属する分野の分類(国際特許分類(IPC))		
Int.	C1' C25D 17/00, C2	5F 3/12		
n em-4-3/	ニュキ八服			
B. 調査を行った。	テった分野 最小限資料(国際特許分類(IPC))			
		- D . O . (1.0		
Int.	C1' C25D 17/00, C2	5F 3/12		
	外の資料で調査を行った分野に含まれるもの	•	•	
日本国第	実用新案公報 1926-1996年 公開実用新案公報 1971-2001年	•		
日本国	登録実用新案公報 1994-2001年	•		
	E用新案登録公報 1996—2001年			
国際調査で使り	用した電子データベース (データベースの名	称、調査に使用した用語)		
MUNICIPAL V CA/				
	ると認められる文献 T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	関連する	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連す	るときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号	
A.		友電気工業株式会社) 08.0	1-18	
$\mathbf{\Lambda}_{i}$	1. 1976 (08. 01. 76) (ファミリーなし)		
Α	JP 2-217498 A	新明工業株式会社) 30.08	1-18	
	. 1990 (30. 08. 90) (ファミリーなし)		
		·		
□ C欄の続	きにも文献が列挙されている。	パテントファミリーに関する別	川紙を参照。	
т 31⊞4±	のカテブリー	の日の後に公表された文献		
* 引用文献 「A」特に関	のカテコリー 連のある文献ではなく、一般的技術水準を利	マイン 「T」国際出願日又は優先日後に公表	された文献であって	
もの		出願と矛盾するものではなく、	発明の原理又は理論	
	願日前の出願または特許であるが、国際出願 公表されたもの	1日 の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、	当該文献のみで発明	
以後に 「L」優先権	公表されたもの 主張に疑義を提起する文献又は他の文献の多	6行 の新規性又は進歩性がないと考	えられるもの	
日若し	くは他の特別な理由を確立するために引用す	-る 「Y」特に関連のある又献であって、	当該文献と他の1以	
)類文	理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献	上の文献との、当業者にとって よって進歩性がないと考えられ	るもの	
「P」国際出	よる開示、使用、展示寺に言及りる文献 願日前で、かつ優先権の主張の基礎となるb		_	
同時間本却たのなど日				
国際調査を完	了した日 25.12.01	国際調査報告の発送日 15.01	.02	
	の名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員) 鈴木正紀	4E 8520	
	国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915	阿 不 正 和	D	
	郵便番号100~8913都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101	内線 3424	

INTERNATIO L SEARCH REPORT

ational application No.

PCT/JP01/08981

	CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ C25D 17/00, C25F 3/12						
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC							
	B. FIELDS SEARCHED						
		by classification symbols)					
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ C25D 17/00, C25F 3/12							
Documentat	ion contained other than minimum documentation to the	a extent that much decomposite are included	in the fields seembad				
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1926-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2001 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2001 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2001							
Electronic d	ata base consulted during the international search (nam	e of data base and, where practicable, sea	rch terms used)				
C DOCLE	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
Category*	Citation of document, with indication, where ap		Relevant to claim No.				
A	JP 51-1326 A (Sumitomo Electric 08 January, 1976 (08.01.76) (1-18					
	~~	,					
Α .	JP 2-217498 A (Shinmei Kogyo K 30 August, 1990 (30.08.90) (F	1-18					
	10 Auguse, 1990 (30:00:90) (1						
-							
			-				
	•	*	5 a .				
	·		·				
	•						
			· ·				
Further	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.					
 Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not 		"T" later document published after the inte priority date and not in conflict with th					
conside	red to be of particular relevance	understand the principle or theory under	erlying the invention				
date	document but published on or after the international filing	"X" document of particular relevance; the considered novel or cannot be considered.					
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other		step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the o					
special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other		considered to involve an inventive step combined with one or more other such					
means "P" document published prior to the international filing date but later		"&" combination being obvious to a person document member of the same patent f					
than the priority date claimed		I B	·				
Date of the actual completion of the international search 25 December, 2001 (25.12.01)		Date of mailing of the international sear 15 January, 2002 (15					
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer					
Table 11: 27	,	Talanhana Na	}				
Facsimile No.		Telephone No.	+				